

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト 【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 災害発生時などにおいて、具体的にどのような備えが役に立つか、どのような対応が必要かを習得してもらうため、PR活動等を実施する。 また、子どもから大人まで「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけを作り、誰もが安心・安全に暮らせるまちを目指す。</p> <p>【概要】 ・区役所だより「こうなん」に防災Q&amp;Aコーナーを不定期連載 ・区内小学校新1年生に助け合い絵本の配付 ・江南区親善大使ペーパークラフトを作成</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>&lt;区役所だより「こうなん」に防災Q&amp;Aコーナーを不定期連載&gt; 区役所だより「こうなん」に自治協委員が普段疑問に思っている防災に関する質問をQ&amp;A形式で不定期連載した。 ○掲載号: 4/5、4/19、5/3、5/17、6/7、6/21、7/5、7/19、8/16、10/4、11/1、12/6、12/20、1/17、2/21、3/21(全16回) ○内容等: 避難時には何を携えていけばいいのか、避難所と避難場所は違うのか、・・・など</p> <p>&lt;区内小学校新1年生に助け合い絵本の配付&gt; 当部会で平成30年度に作成した「支え合いの絵本「みんなにここに」を区内6小学校の新1年生全員に配付した。</p> <p>&lt;江南区親善大使ペーパークラフトを作成&gt; コロナ禍で増える「うち時間」に家族で楽しめる江南区親善大使のペーパークラフトを作成した。家族のふれあいの時間の創出や子どもたちの遊び道具として活用された。 ○難易度: 小学校高学年レベル ○作成キャラクター: 藤五郎じい、高ナシ係長、十全さん、スイートくん、姫ちゃん</p>
事業の評価  (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>○2万部以上の発行がある区役所だよりに掲載することで、効率的にPRできた。来年度以降も継続し、江南区全体の防災意識向上と防災力の強化に寄与したい。 ○支え合いの絵本を通じて、地域ごとに読み聞かせが行われるなどの動きがみられるようになった。 ○子どもたちが親善大使を知ってもらうことで大人への波及効果がみられた。</p>
備考	<p>今年度の区自治協委員研修会では、防災をテーマに中越地震の被災地を視察し、実際に現地へ赴き、体験することで、防災に関する知見が深まった。また、語り部からの講和では避難所での様子や苦悩、災害時に大切なことなど、実際に被災した方の声を聞くことで、防災への意識が高まった。</p>